年間指導計画表(シラバス)

科目名	国語表現	単位数	4 単位
		学年等	3 年生

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
使用教科書 副教材等	国語表現(大修館書店) 漢字検定 5～2 級対応常用漢字ダブルクリア四訂版(尚文出版) パーフェクト演習(尚文出版)

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
評価点	330 点	330点	330点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	・(共通)5章 声とコミュニケーション ・(共通)3章 自己PRと面接 ・(就職)履歴書の書き方 ・(進学)志望理由書・自己推薦書の書き方	・定期考査等 ・小テスト	・定期考査等 ・ワークシートの記述分析	・学習課題等 ・授業中の行動観察 ・ワークシートの記述分析
		110点	110点	110 点
2学期	・(就職)面接練習 ・(進学)志望理由書・自己推薦書の書き方 ・(共通)1章 書いて伝える ・(共通)2章 小論文・レポート入門 ・(共通)6章 会話・議論・発表	・定期考査等 ・小テスト	・定期考査等 ・ワークシートの記述分析	・学習課題等 ・授業中の行動観察 ・ワークシートの記述分析
		110点	110点	110 点
3学期	・(共通)4章 メディアを駆使する ・(共通)パーフェクト演習	・定期考査等 ・小テスト	・定期考査等 ・ワークシートの記述分析	・学習課題等 ・授業中の行動観察 ・ワークシートの記述分析
		110点	110点	110 点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
1学期	4	・ガイダンス	1
		・(共通)5章 声とコミュニケーション	9
		・(共通)パーフェクト演習 p.4～p.13	12
	5	---------- 1学期中間考査	
		・(共通)3章 自己PRと面接	12
	6	・(共通)パーフェクト演習 p.14～p.23	
	7	----------1学期期末考査	
		・(就職)履歴書の書き方	
		・(進学)志望理由書・自己推薦書の書き方	10
2学期	8	----------夏課題考査	
		・(就職)面接練習	10
	9	・(進学)志望理由書・自己推薦書の書き方	
	10	・(共通)1章 書いて伝える	12
	10	・(共通)2章 小論文・レポート入門	12
		・(共通)6章 会話・議論・発表	12
	11	・(共通)パーフェクト演習 p.30～p.49	12
	12	----------2学期期末考査	
		・(共通)パーフェクト演習 p.56～p.65	12
3学期	1	----------冬課題考査	
		・(共通)4章 メディアを駆使する	13
	2	・(共通)パーフェクト演習 p.66～p.75	13
		----------学年末考査	

5 その他

「常用漢字ダブルクリア」を定期試験および長期休業の課題とする。
「常用漢字 ダブルクリア」
春課題p.134～p.141 1学期中間試験p.142～p.149 1学期期末試験p.150～p.157
夏課題p.158～p.165 2学期期末試験p.166～p.176 学年末試験p.177～p.187

年間指導計画表(シラバス)

科目名	政治・経済	単位数	2単位
		学年等	3年生

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ，現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2)国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想，議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。 (3)よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。
使用教科書 副教材等	高等学校　政治・経済(第一学習社) クローズアップ公共 2023(第一学習社)

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断している。	よりよい社会の実現を視野に，国家及び社会の担い手として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
評価点	150 点	150 点	150 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	現代日本の政治・経済の諸課題 現代日本の政治・経済 現代日本の諸課題の探究	単元テスト	レポート課題 探究テーマの発表	レポート課題 ワークシートや振り返りシートの記述分析
	評価点	50 点	50 点	50 点
2学期	グローバル化する国際社会の諸課題 現代の国際政治・経済 国際社会の諸課題の探究	単元テスト	レポート課題 探究テーマの発表	レポート課題 ワークシートや振り返りシートの記述分析
	評価点	50 点	50 点	50 点
3学期	現代日本および国際社会の諸課題の探究	単元テスト	レポート課題 探究テーマの発表	レポート課題 ワークシートや振り返りシートの記述

				分析
	評価点	50 点	50 点	50 点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
1学期	4	日本国憲法と現代政治のあり方 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、 権利と義務との関係、議会制民主主義	3 3
	5	望ましい政治のあり方と主権者としての政治参加のあり方 地方自治 市場経済の機能と限界 経済活動と市場、経済主体と経済循環、 国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動	3 3 3 3
	6	持続可能な財政および租税のあり方 財政の働きと仕組み及び租税などの意義 金融を通した経済活動の活性化 金融の働きと仕組み	3 8
	7	経済活動と福祉の向上 労使関係と労働問題、社会保障制度と福祉のあり方 現代日本の諸課題の探究	
2学期	8	国際法の果たす役割 国際社会の変遷、国際法の意義、国際機構の役割	5
	9	国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割 我が国の安全保障と防衛、国際貢献	4
	10	相互依存関係が深まる国際経済の特質 貿易の現状と意義、為替相場の変動	5
	11	国際経済において求められる日本の役割 国際協調の必要性や国際経済機関の役割	4
	12	国際社会の諸課題の探究	12
3学期	1 2	現代日本および国際社会の諸課題の探究	14

5 その他

・定期試験は実施しない。授業内で単元テストを実施する。
・学期ごとにレポート課題と探究テーマに関する資料提出や発表がある。
・授業は「公共」で学んだ内容や育んだ概念を活用して、探究的な活動を中心に行う。

年間指導計画表(シラバス)

科目名	歴史総合	単位数	2単位
		学年等	3年生

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1） 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 （2） 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，多面的・多角的に考察したり，それらを基に議論したりする力を養う。 （3） 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
使用教科書 副教材等	わたしたちの歴史 日本から世界へ(山川出版社) わたしたちの歴史 日本から世界へ ノート(山川出版社) 歴史総合資料集(山川出版社)

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとし，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。
評価点	300点	300点	300点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学 期	歴史の扉 歴史と私たち 歴史の特質と資料 近代化と私たち 近代化への問い 結び付く世界と日本の開国 国民国家と明治維新 近代化と現代的な諸課題	・定期考査等 ・レポート課題	・定期考査等 ・レポート課題	・学習課題等 ・レポート課題 ・記述分析
	評価点	100点	100点	100点
2 学 期	国際秩序の変化や大衆化と私たち 国際秩序の変化や大衆化への問い 第一次世界大戦と大衆社会 経済危機と第二次世界大戦 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	・定期考査等 ・レポート課題	・定期考査等 ・レポート課題	・学習課題等 ・レポート課題 ・記述分析

	グローバル化と私たち グローバル化への問い 冷戦と世界経済			
	評価点	100点	100点	100点
3 学 期	世界秩序の変容と日本 現代的な諸課題の形成と展望	・定期考査等 ・レポート課題	・定期考査等 ・レポート課題	・学習課題等 ・レポート課題 ・記述分析
	評価点	100点	100点	100点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
1 学 期	4 5 6 7	歴史の扉 歴史と私たち 歴史の特質と資料 近代化と私たち 近代化への問い 結び付く世界と日本の開国 国民国家と明治維新 近代化と現代的な諸課題 1学期期末考査	4 21
2 学 期	8 9 10 11 12	国際秩序の変化や大衆化と私たち 国際秩序の変化や大衆化への問い 第一次世界大戦と大衆社会 経済危機と第二次世界大戦 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題 グローバル化と私たち グローバル化への問い 冷戦と世界経済 2学期期末考査	24 7
3 学 期	1 2	世界秩序の変容と日本 現代的な諸課題の形成と展望 学年末考査	14

5 その他

・基礎的な知識や理解を踏まえて、ペア学習やグループ学習等を行います。
・定期考査ごとに、ノートおよび振り返りシートの提出を求めます。
・客観的かつ公正な資料を用いた探究活動を行います。

年間指導計画表(シラバス)

科目名	総合数学	単位数	2単位
		学年等	3年生

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2)数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3)数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
使用教科書 副教材等	教科書:「最新　数学A」(数研出版) 問題集:「書き込み式シリーズ　基本　教科書傍用　プラクティスノート　数学Ⅰ」（数研出版） 問題集:「書き込み式シリーズ　標準　教科書傍用　Study-Up ノート　数学A」（数研出版） 問題集:「2025年度版　高校生の就職試験　基礎から解けるSPI」（TAC株式会社）

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	・数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善しようとしたりしている。
評価点	300 点	300 点	300 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	1. 数と式 2. 整数の性質 3. 数と式(応用) 4. 整数の性質(応用) 5. 関数	・定期試験	・定期試験 ・パフォーマンス課題	・学習課題等 ・パフォーマンス課題
	評価点	100 点	100 点	100 点
2学期	5. 関数 6. 関数(応用) 7. 統計 8. 統計(応用) 9. 図形の性質	・定期試験	・定期試験 ・パフォーマンス課題	・学習課題等 ・パフォーマンス課題
	評価点	100 点	100 点	100 点
3学期	10. 図形の性質(応用) 11. 総合演習	・定期試験	・定期試験 ・パフォーマンス課	・学習課題等 ・パフォーマンス課題
	評価点	100 点	100 点	100 点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
1学期	4 5 6 7	1. 数と式 2. 整数の性質 1学期中間考査 ◆---------- 3. 数と式(応用) 4. 整数の性質(応用) 5. 関数 1学期期末考査 ◆----------	25
2学期	8 9 10 11	6. 関数(応用) 7. 統計 2学期中間考査 ◆---------- 8. 統計(応用) 9. 図形の性質 2学期期末考査 ◆----------	30
3学期	12 1 2	10. 図形の性質(応用) 11. 総合演習 卒業試験 ◆----------	15

5 その他

年間指導計画表(シラバス)

科目名	生物基礎	単位数	2単位
		学年等	3年生

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	・生物や生命現象への関心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに，基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。 (1)生物と遺伝子について観察，実験などを通して探究し，細胞の働きおよびDNAの構造と機能の概要を理解させ，生物についての共通性と多様性の視点を身に付ける。 (2)生物の体内環境の維持について観察，実験などを通して探究し，生物には体内環境を維持する仕組みがあることを理解させ，体内環境の維持と健康との関係について認識する。 (3)生物の多様性と生態系について観察，実験などを通して探究し，生態系の成り立ちを理解させ，その保全の重要性について認識しようとする態度を養う。
使用教科書 副教材等	高等学校 新生物基礎（第一学習社） 新課程版 ネオパルノート生物基礎（第一学習社）

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	生物や生物現象についての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，科学的に探究する力を身に付けている。	自然の事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を身に付けている。
評価点	200点	200 点	200 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	第１章 生物の特徴 1. 生物の共通性 2. 生物とエネルギー 第２章 遺伝子とその働き 1. 遺伝情報と DNA 2. 遺伝情報とタンパク質の合成	・定期考査等	・定期考査 ・授業プリント整理 ・副教材の取り組み	・振り返りシート ・高校講座視聴メモ ・実験・実習作業
	評価点	70点	70点	70点
2学期	第３章 ヒトのからだの調節 1. からだの調節と情報の伝達 2. 免疫 第４章 生物の多様性と生態系 1. 植生と遷移	・定期考査等	・定期考査 ・授業プリント整理 ・副教材の取り組み	・振り返りシート ・高校講座視聴メモ ・実験・実習作業
	評価点	70点	70点	70点
3学期	2. 生態系とその保全	・定期考査等	・定期考査 ・授業プリント整理 ・副教材の取り組み	・振り返りシート ・高校講座視聴メモ ・実験・実習作業
	評価点	60点	60点	60点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
1学期	4 5 6 7	第１章 生物の特徴 1. 生物の共通性 ①生物にみられる共通性 ②生物の共通性の由来 ③細胞構造の共通性 課題1の実施 2. 生物とエネルギー ①エネルギーと代謝 ②代謝と ATP ③代謝と酵素 ④光合成と呼吸 課題2の実施 学習の振り返り プリント整理 ネオパルノート学習 中間考査 第２章 遺伝子とその働き 1. 遺伝情報と DNA ①染色体・DNA・遺伝子 ②DNA の構造 ③DNA の複製 ④DNA の分配 課題3の実施 学習の振り返り プリント整理 ネオパルノート学習 期末考査 2. 遺伝情報とタンパク質の合成 ①タンパク質の構造と働き ②遺伝子の発現とタンパク質合成(1) ③遺伝子の発現とタンパク質合成(2) ④細胞と遺伝子の働き 課題4の実施	8 8 8 8
2学期	8 9 10 11 12	第３章 ヒトのからだの調節 1. からだの調節と情報の伝達 ①恒常性と情報の伝達 ②神経系 ③自律神経系の働き ④ホルモンの働き ⑤血糖濃度の調節 ⑥体温の調節 ⑦からだの調節と血液の働き 課題5の実施 学習の振り返り プリント整理 ネオパルノート学習 2. 免疫 ①病原体からからだを守るしくみ ②自然免疫 ③獲得免疫のしくみ ④獲得免疫の特徴 ⑤免疫と疾病 ⑥免疫と医療 課題6の実施 学習の振り返り プリント整理 ネオパルノート学習 期末考査 第４章 生物の多様性と生態系 1. 植生と遷移 ①さまざまな植生 ②植物と環境 ③植生の遷移と環境 ④植生の破壊と遷移 課題7の実施	4 8 8 8 4
3学期	1 2	⑤遷移とバイオーム ⑥日本のバイオームと気候 課題8・9の実施 2. 生態系とその保全 ①生態系 ②生物どうしの関係 ③生物どうしの関係と種の多様性 学習の振り返り プリント整理 ネオパルノート学習 学年末考査	3 3

5 その他

・実験・実習作業や NHK 高校講座視聴などによる探究活動を行い、科学的に探究する力を育成します。
・集中して授業を受け、その日に習った内容は問題集を積極的に活用し復習するようにしましょう。
・振り返りシートは詳しく記入するようにしましょう。

年間指導計画表(シラバス)

科目名	体育	単位数	3単位
		学年等	3年生

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成する。 (1)運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらに必要な知識や技能を身に付けるようにする。 (2)生涯にわたって運動を継続するための課題を仲間とともに発見し、合理的かつ実践的な解決に向けて思考判断するとともに、その考えを他者に伝える力を養う。 (3)運動における競争や協働を通して、公正に取り組む、結果を受け入れる、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の個の違いを大切にするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。
使用教科書 副教材等	現代高等保健体育(大修館書店) 現代高等保健体育ノート(大修館書店) ステップアップ高校スポーツ2023(参考)(大修館書店)

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの知識や技能を身に付けている。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・ 安全を確保している。
評価点	300点	300 点	300 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	・オリエンテーション ・体づくり運動 ・陸上競技 リレー ・ダンス(民謡) ・種目別選択授業Ⅰ ・体育理論 単元3「豊かなスポーツライフの設計」 第1・2章	・授業の行動観察 ・実技テスト ・筆記テスト ・授業計画案の記述分析(グループ練習、戦術、発表形式など)	・授業の行動観察 ・授業計画案の記述分析(グループ練習、戦術、発表形式など)	・授業の行動観察 ・課題提出 ・授業計画案の記述分析(グループ練習、戦術、発表形式など)
	評価点	100 点	100 点	100点
2学期	・体育理論 第3・4章 ・種目別選択授業Ⅱ ・種目別選択授業Ⅲ	・授業の行動観察 ・授業計画案の記述分析 ・実技テスト ・筆記テスト	・授業の行動観察 ・授業計画案の記述分析	・授業の行動観察 ・課題提出 ・授業計画案の記述分析
	評価点	100点	100点	100点
3学期	・種目別選択授業Ⅲ	・授業の行動観察 ・授業計画案の記述分析 ・実技テスト	・授業の行動観察 ・授業計画案の記述分析	・授業の行動観察 ・課題提出 ・授業計画案の記述分

		・筆記テスト		析
	評価点	100点	100点	100点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
1学期	4 5 6 7	・オリエンテーション ・A 体づくり運動、集団行動 ・C 陸上競技 リレー ・G ダンス ・種目別選択制授業Ⅰ G ダンス E バドミントン E バレーボール E テニス E ソフトボール H 体育理論 1 生涯スポーツの見方・考え方 2 ライフスタイルに応じたスポーツ	40
2学期	8 9 10 11 12	H 体育理論 3 スポーツを推進する取り組み 4 豊かなスポーツライフの創造 ・種目別選択制授業Ⅱ E サッカー E バドミントン E バレーボール E テニス F 剣道 C 陸上 種目別選択制授業Ⅲ C 陸上 E バドミントン E サッカー E バスケットボール	40
3学期	1 2 3	・種目別選択制授業Ⅲの続き	25

5 その他

年間指導計画表(シラバス)

科目名	論理・表現Ⅰ	単位数	2単位
		学年等	3年生

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	外国語による話すこと(やり取り・発表)、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 外国語の語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、多くの支援を活用すれば、目的や場面、状況などに応じて、反対や賛成の意見や情報や考えなどを論理の構成や展開を工夫して適切に話したり書いたりする技能を身につけるようにする。 (2) 日常的な話題や社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持などをやりとりしたり、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりして伝えることができる力を養う。 (3) 自分の意見や考えを相手によりよく理解してもらえるように、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、論理の構成や展開を工夫して話したり書いたりして伝え合おうとする態度を養う。
使用教科書 副教材等	MY WAY Logic and Expression Ⅰ(三省堂) MY WAY Logic and Expression Ⅰ WORK BOOK (三省堂)【進学】 新訂 Take Off! to High School English (第一学習社)【就職】 英文法教室(桐原書店)【進学】 英単語ターゲット1200改訂版 (旺文社)【就職】 総合英語 EMPOWER Essential COURSE(桐原書店)

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	・賛成や反対の意見を,論理の構成や展開を工夫して相手に話したり書いたりして伝え合うために必要となる表現を理解している。 ・日常的な話題や社会的な話題について,賛成や反対の意見を論理の構成や展開を工夫して話したり,書いたりして伝え合う技能を身につけている。	日常的な話題や社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持などをやりとりしたり、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりして伝えている。	自分の意見や考えを相手によりよく理解してもらえるように、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、論理の構成や展開を工夫して話したり書いたりして伝え合おうとしている。
評価点	600点	600点	600点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	Lesson 1 Let's Talk about Ourselves (話すこと[やり取り]) Lesson 2 School Life (話すこと[発表]) Lesson 3 The Arts (書くこと) Lesson 4 Food and Culture (話すこと[やり取り])	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・学習課題等 ・ワークシートやノートの記述分析 ・パフォーマンステスト
	評価点	225点	225点	225点

2 学 期	Lesson 5 Welcome to Our Town （話すこと） Lesson 6 Traveling Abroad （書くこと） Lesson 7 Sports （話すこと[やり取り]） Lesson 8 Everyday Technology. （話すこと[発表]）	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・学習課題等 ・ワークシートやノートの記述分析 ・パフォーマンステスト
	評価点	225 点	225 点	225 点
3 学 期	Lesson 9 Take Care （書くこと） Lesson 10 SDGs-Take Action ! （話すこと[やり取り]）	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・学習課題等 ・ワークシートやノートの記述分析 ・パフォーマンステスト
	評価点	150 点	150 点	150 点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
1 学 期	4 5 6 7	Lesson 1 Let’s Talk about Ourselves 学校の場所について、基本的な語句や文を用いて、即興で事実などを尋ねたり、初対面の挨拶をしたり、自分自身のことについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表したりすることができる。 Lesson 2 School Life 日常的な話題（学校生活）について、外国の留学生に自分のことを知ってもらうために、授業内容や部活動などを論理に構成や展開を工夫して話して紹介することができる。 1 学期中間考査 Lesson 3 The Arts 好きな人物について、基本的な語句や表現を用いて、構成や展開を工夫して書いて紹介することができる。 Lesson 4 Food and Culture 日常的な話題から、食と文化について興味を深め、料理の注文をすることで自分の興味や趣味等を表現することができる。 1学期期末考査	15 15
2 学 期	8 9 10 11 12	Lesson 5 Welcome to Our Town 日常的な話題（町の魅力）について、外国人観光客に地域の特徴を知ってもらうために、場所の説明や地域の特産品などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。 Lesson 6 Traveling Abroad 行ってみたい場所について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表することができる。 2学期中間考査 Lesson 7 Sports スポーツに関することなどについて、基本的な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合ったり、それらを整理し、話してやりとりすることができる Lesson 8 Everyday Technology 科学技術に関することについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持など	15 15

		を即興で伝えあったり、それらを整理し、発表することができる。 2学期期末考査	
3 学 期	1 2 3	Lesson 9 Take Care 健康や体調、健康維持に関することなどについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理して、書いて伝えることができる。 Lesson 10 SDGs-Take Action ! 社会的な話題(SDGs)について、外国の留学生に私たちができることを知ってもらうために、主張や提案などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。 3学期学年末考査	10

5 その他

・予習をして、授業に臨むこと。
・家庭でも音読練習に取り組むこと。
・パフォーマンステストを毎学期に1回以上行う。
・副教材『EMPOWER』は教科書で扱う文法事項の補強として使用する。
・副教材『英文法教室』は教科書で扱う文法の補強として使用する。週に2時間、小テストを行う。【進学】
・副教材『英単語ターゲット 1200』は教科書で扱う単語関連の補強として使用する。週に2時間、単語テストを行う。【就職】
・副教材『MY WAY Logic and Expression Ⅰ サブノート』は週末課題、長期休暇の課題として使用する。【進学】
・副教材『Take Off! to High School English』は長期休暇の課題として使用する。【就職】

年間指導計画表(シラバス)

科目名	総合英語(学)	単位数	2単位
		学年等	３年生（選択）

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り・発表]、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を定着させ，実際のコミュニケーションにおいて，一定の支援を活用すれば，目的や場面、状況などに応じて多様にかつ自在に活用できる技能を身につけるようにする。 (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要、要点や詳細、話しの展開や文章の意図などを的確に理解したり、一定の支援を活用すれば，これらを活用して多様かつ自在に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、多様な語句を用いて情報や考え、気持などを論理性に注意して伝えることができる力を養う。
使用教科書 副教材等	LANDMARK Fit English Communication Ⅱ(啓林館) 英単語ターゲット 1200 改訂版(旺文社) 総合英語 EMPOWER Essential COURSE(桐原書店) Watching Light 2023-2024（浜島書店）

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、定着させている。 ・外国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、一定の支援を活用すれば，目的や場面、状況などに応じて多様にかつ自在に活用できる技能を身につけている。	(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要、要点や詳細、話しの展開や文章の意図などを的確に理解したり、一定の支援を活用すれば，これらを活用して多様かつ自在に表現したり伝え合ったりしている。	(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、多様な語句を用いて情報や考え、気持などを論理性に注意して伝えることができる。
評価点	600点	600点	600点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	Lesson 5 Gaudi and His Messenger （話すこと[発表]） Lesson 6 Edo: A Sustainable Society （書くこと）	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・学習課題等 ・ワークシートやノートの記述分析 ・パフォーマンステスト
	評価点	225 点	225 点	225 点
2学期	Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Global （話すこと[やり取り]） Lesson 8 Our Future with AI （話すこと[発表]）	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・学習課題等 ・ワークシートやノートの記述分析 ・パフォーマンステスト
	評価点	225 点	225 点	225 点
3学期	Optional Lesson 1 Language over Time（聞くこと） Optional Lesson 2 Letters from a Battlefield（読むこと）	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・定期考査等 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートやノートの記述分析	・学習課題等 ・ワークシートやノートの記述分析 ・パフォーマンステスト
	評価点	150 点	150 点	150 点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
1学期	4 5 6 7	Lesson 5 Gaudi and His Messenger（話すこと[発表]） 自然や文化の話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。 1学期中間考査 Lesson 6 Edo: A Sustainable Society（書くこと） 社会的な話題（江戸時代の循環型社会）について，聞いたり読んだりしたことを基に，多様な語句や文を用いて，自分の考えを論理性に注意して書くことができる。 1学期期末考査	15 15
2学期	8 9 10 11 12	Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Global 社会的な話題（持続可能な地域社会）について，一定の支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。 2学期中間考査 Lesson 8 Our Future with AI 社会的な話題（AI の利点と危険性）について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。 2学期期末考査	15 15

3学期	1 2	Optional Lesson 1　Language over Time（聞くこと） 社会的な話題（言葉の重要性）について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じてとらえることができるようにする。 Optional Lesson 2　Letters from a Battlefield（読むこと） 社会的な話題（戦争と平和）について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。 卒業試験	10

5　その他

・授業の後は必ず復習をする。 ・家庭でも音読練習に取り組む。 ・パフォーマンステストを毎学期に1回以上行う。 ・副教材『EMPOWER』は教科書で扱う文法事項の補強として使用する。 ・副教材『英単語ターゲット1200』から、2週間に1回、単語テストを行う。 ・副教材『Watching Light』は長期休暇の課題として使用する。

年間指導計画表(シラバス)

科目名	家庭総合	単位数	2単位
		学年等	3年生

1 学習の到達目標等

学習の 到達目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通じて、様々な人々と協働しながら、主体的に家庭・生活の創造や地域社会に貢献する資質・能力を育成する。 (1)人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え, 家族・家庭, 衣食住, 消費や環境など, 生活を主体的に営むために科学的な理解を図るとともに, それらに係る技能を体験的に身に付けるようにする。 (2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定, 解決策を構想・実践, 考察するなど, 生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。 (3)様々な人々と協働し, 地域社会に参画しようとするとともに, 生活文化を継承し, 自分や家庭, 地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。
使用教科書 副教材等	家庭総合(実教出版) 2023 最新生活ハンドブック資料＆成分表(第一学習社)

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え, 家族・家庭の意義, 家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め, 生活を主体的に営むために必要な家族・家庭, 衣食住, 消費や環境などについて理解しているとともに, それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して, 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し, 解決策を構想し, 実践を評価・改善し, 考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し, よりよい社会の構築に向けて, 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりして, 地域社会に参画しようとするとともに, 自分や家庭, 地域の生活を創造し, 実践しようとしている。
評価点	220 点	220 点	220 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
1 学 期	第6章 食生活をつくる 第7章 衣生活をつくる 第3章 子どもとかかわる	・期末試験 ・調理実習(実技テスト) ・被服実習	・期末試験 ・授業プリント ・パフォーマンス課題 ・調理実習 ・被服実習	・授業への取組状況 ・振り返りシート ・パフォーマンス課題 ・調理実習(実技テスト) ・被服実習
	評価点	80 点	80 点	80 点
2 学 期	第6章 食生活をつくる 第7章 衣生活をつくる	・授業プリント ・調理実習 ・被服実習(実技テスト)	・授業プリント ・パフォーマンス課題 ・調理実習 ・被服実習	・振り返りシート ・パフォーマンス課題 ・調理実習 ・被服実習
	評価点	60点	60点	60点
3 学 期	第6章 食生活をつくる 第7章 衣生活をつくる	・期末試験 ・調理実習(実技テスト) ・被服実習	・期末試験 ・授業プリント ・パフォーマンス課題 ・調理実習 ・被服実習	・授業への取組状況 ・振り返りシート ・パフォーマンス課題 ・調理実習(実技テスト) ・被服実習
	評価点	80点	80点	80点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容		時数
1学期	4 5 6 7	食生活をつくる 4節 食品の選び方と安全 1節 人と食物のかかわり 2節 私たちの食生活 5節 食事の計画と調理	・食中毒の予防方法を学ぶ ・日本の食文化と食生活の課題を考える ・調理実習(実技テスト) ・夏休みの課題 (料理雑誌を見て料理を作ろう)	10
	4 5 6 7	衣生活をつくる 1節 人と衣服のかかわり 2節 衣服の素材の種類と特徴 3節 衣服の選択から管理まで 5節 私たちがつなぐ衣生活の文化	・衣服材料の観察 ・取り扱い表示調査 ・しみ抜き実験 ・実習:小物製作(地域の方にプレゼントしよう)	10
		子どもとかかわる 3節 子どもの生活 4節 子どもをはぐくむ 5節 子どものための社会福祉	・保育実習 ・作品制作(名札制作) ・実習レポート作成	4
		1学期期末試験		
2学期	8 9 10 11 12	食生活をつくる 3節 栄養と食品のかかわり 5節 食事の計画と調理	・自分や家族の摂取基準と食品摂取量のめやすを学ぶ ・食品添加物について学ぶ ・栄養バランスを考えて献立を作成する ・調理実習	15
	8 9 10 11 12	衣生活をつくる 6節 衣服をつくろう	・実習:ペンケース・ポーチをつくろう ・実技テスト(ボタン付けなど) ・余り布でできるものを調べよう ・実習:余り布で製作しよう	15
3学期	1 2 3	食生活をつくる 6節 これからの食生活を考える 1年間のまとめ	・日本の食料自給率の現状を知り、食糧事情の解決方法を考える ・調理実習(実技テスト)	8
	1 2 3	衣生活をつくる 4節 持続可能な衣生活をつくる 1年間のまとめ	・実習:余り布で製作しよう ・実習:カラーコーディネートにチャレンジ ・プレゼンテーション	8
		卒業試験		

5 その他

○ 保育実習は実習 2 時間+準備 1 時間+まとめ 1 時間(計 4 時間)をクラスによって時期が重ならないように実施する予定です。(授業時間数により実施できない場合あり)
○ 実習中心の授業です。授業では自分の考えをしっかり持った上で、グループ学習を通して学びを深めていきます。
○ パフォーマンス課題として、発表・作品制作・レポート作成・課題の実践などの探究活動を行います。
○ 授業プリント(振り返り)は毎時間、ファイルは定期試験ごとに提出を求めます。